

リーダー研修会報告

感動の声、多数！！

3月22日（火）本校視聴覚室にて、生野高校リーダー研修会が実施されました。

講師は講演家の的場 亮さん。

「一点集中の反復練習」、「パフォーマンス＝心×技×体」、「違いを考える」、「感謝」、「受け入れるのではなく受け止める」など、印象的なキーワードを熱く伝えてくれました。

「良いリーダーとはなんなのか？」という講演のテーマはもちろん、「人としてよりよく生きるには？」というテーマにまで話が及び、特に最後の「感謝」に関する講演には涙した人も多かったようです。

現在の各部の幹部、次期幹部を中心に44名の生徒が参加し、あっという間に2時間が過ぎました。

的場 亮さん、貴重な講演ありがとうございました！！



↑最後は全員で記念撮影をしました。

参加者の感想を少しご紹介します。

○私は、心の数字の大切さをすごく感じました。心には目には見えないものでどうなっているかは全然分からないけれど、とても大切なものだと感じました。色々なものに影響を与えること、数字の上げ方などたくさんのことを学べてよかったです。今日はありがとうございました。

○自分も今までは、苦手だと感じているタイプの人から学ぶことは得意ではなかったけれど、「技術と人間性を分けて学ぶ」という言葉を聞いて、自分の中の考え方が変わった。過去の失敗や嫌な事を引きずるのではなくて、未来で巻き返せるように意識を変えていきたい。

○この研修を通して、今部活で思うようにいかないことが多かったので、すごく心に響きました。自分の心のパフォーマンスを上げる努力をしていきたいと思うし、もっと人との違いを自分なりに見つけていきたいと思いました。思わず泣きそうになったし、本当にいい講演でした。今日学んだことを、部活の仲間にも伝えたいと思います。

○今まで生きてきた中で自分の事が嫌だと思うことは何度もあって、緊張の中、不安に押しつぶされたり、悔しくて一人で泣いたりしたこともあったけど、今回の講演でその中の本当の気持ちがあったような気がしました。今自分がこうして日常を送れているのはまわりの人の支えがあるからなんだという事が分かり、これからも自分をしっかり理解していこうと思いました。言葉の一つ一つが胸に突き刺さりました。今日はこのような場を設けていただき、ありがとうございました。

○4月から新部長として活動していくのですが、今まさに部活で毎日のようにもめごとが起きて次から次へと心配事が出来て、大会が目前に迫っているのにもかかわらず、選抜メンバー内でも空気が悪くて、選抜されなかった人たちもやる気をなくしていて、すごく心がマイナスになっています。それに加えて先輩方はのこり1か月ぐらいで引退してしまうので、これからの部活に不安しかなくて、ずっと一人で頑張っていると思っていただけで、いつも朝起きれない自分を休みの日でも起こして弁当を作ってくれるお母さんやしんどいながらも働いてくれるお父さんがいることに改めて気づくことができました。勉強も出来なくてももう無理やって思いかけていただけで、もう少し頑張ろうと思います。これからの救いになりました。本当にありがとうございました。

○部長としてしっかりしなければと思い、厳しいことも言ってきたが、部員の反応はあまり見てなかったことに気付いてはっとした。部の雰囲気が悪いと、いくら言ってもどんどん暗くなるので、部長がすべきことはただ厳しいことを言い続ける事ではなくて、まずは心の数字をプラスにすること、そして、一つの方向にみんなの意識を向けさせることだと知った。

また、自分自身に対しては、「夢は逃げない、逃げるのは自分。」という言葉に感銘を受けました。出来ない“言い訳”を考えるのではなく、今できる事を考えようと思いました。

これらの感想以外にも、感動の声が多数寄せられました。

来年度も、同時期にリーダー研修を実施する予定です。リーダー研修は各部の現幹部および、次期幹部を対象としていますが、幹部でなくとも希望される方は席の許す限り参加可能です。

来年度もたくさんの参加をお待ちしています。